

物価高騰対策

困窮する世帯へ直接届く支援を！

12月議会では、一般質問・委員会・最終日などさまざまな場で、生活が苦しい世帯への支援を求めました

止まらない物価高に、市民の悲鳴！

止まらない物価高に、党市議団の市民アンケートには、切羽詰まった声が届いています。

●阿蘇市はお米券の配布。熊本市に住む私たちはお米が高く買えず、おかげも買えない。

●プレミアム商品券は、低所得者にはそもそも購入する現金

がない。低所得者向け対策がほしい。

●ひとり親で子どもが2人います。正社員でも手取りは18万円。家賃を払えば残るのは雀の涙。将来の不安しかなく、毎日疲れ果てて死にたいと思う毎日です。

他都市に学び、低所得世帯へ直接届く手厚い支援を

同じ政令市で、人口規模もほぼ変わらない岡山市は、約70万人の全市民に現金3千円を給付し、住民税非課税の約9万世帯・13万人には1人2,000円を上乗せします。20数億円程の事業費です。しかも、今年4月の水道料金値上げも据え置きます。

福岡市では水道料金の基本料金减免、北九州市では非課税世帯への1万円給付を行います。

各政令市が、市民に直接届き、低所得世帯への配慮ある事業を各種実施しています。

12月議会では、他都市に学び直接届く手厚い支援の実施を求めました。

日本共産党
熊本市議会だより

熊本中央区手取本町1-1 メール:kumamsu@gamma.ocn.ne.jp
発行:日本共産党熊本市議団 HP:共産党 熊本市議団

NO. 1441
2026年1月18日号
電話 328-2656
FAX 359-5047



上野みえこ
(中央区)



いせり栄次
(東区)

生健会と「暮らし応援の物価高騰対策」を市へ要望

1月13日、「熊本市生活と健康を守る会」と党市議団で熊本市へ、市民生活を応援する物価高騰対策実施の要望書を提出し、健康福祉局長と懇談。

参加者が実情を訴え、直接的支援を強く要望しました。



【要望項目】

- 消費税5%減税、年金・保護費引上げを国へ要望する
- 市民1人2万円の給付金を支給し、非課税世帯・子育て世帯へ1万円上乗せする
- 上下水道料金の物価高騰减免を実施する
- 省エネ家電の購入助成実施
- 緊急の食料品支給を行う

二季の国
【控室から】

いせり栄次

我が家に「サザエさん」の単行本が45巻あります。新聞に掲載された4コマ漫画で、テレビでも放映されています。春の花見や夏の海水浴、秋の運動会や紅葉狩り、年末からお正月にかけてのあわただしくもわくわく感ある世相や家族の風景が描き出されて四季の豊かさを感じさせられます。

ところが最近は、去年の日本の平均気温が、平年の1・2・3度上回ったと発表されるなど、近いうちに季節が夏と冬だけになってしまうのではないかと不安になります。異常気象は、災害の多発、食料生産や市民生活に大きな影響を及ぼします。ベネズエラへの軍事侵攻など法の支配を無視するトランプ政権は、パリ協定からも離脱し、気候変動に関心を示していません。突然の解散総選挙報道? 平和と環境を守るためにもトランプべつたりの高市政権ノーの声を広げましょう。物価高で困窮する市民生活第一の政治に転換する絶好のチャンスです。

市政アンケート報告

ご協力ありがとうございました

くらし応援の市政へ、お寄せいただいた声を届けます



日本共産党市議団は、昨年12月から全世帯を対象にした市政アンケートを実施しています。現在600人を超える回答が届いています。寄せられた意見の一部を紹介します。

市民の皆さんから寄せられた声

物価高騰・くらしの実情

- ・物価高騰により、年金生活者は困窮している。年金のみの生活者にも光を充てて欲しい。(東区・60代)
- ・介護保険料の負担が大きい。国保の徴収強化に苦しんでいる(中央区・60代)
- ・市長は、「上質のくらしを」と言いますが、求めているのは、「安心して普通に暮らせる」ことです。巨額を投じての市役所建て替えなどやめて日々の暮らしを助けて(南区・70代)
- ・物価高騰対策でプレミア商品券が発表されたが低所得者は購入できない。低所得者対策を考えて欲しい。(東区・60代)
- ・医療従事者だが、病院は医療崩壊状態。業務の責任は重いのに、給料は低い。人手不足も深刻。現場の声を聞いてほしい。(南区・20代)
- ・物価上昇で生活が苦しい。妻が認知症、息子はガン治療で身体障害者となり、とても苦しい。何か援助が欲しい。(東区・70代)
- ・無償とかの極端な政策でなく、すべての生活者が少しでも恩恵が受けられる政策が欲しい。(中央区・60代)
- ・風呂の水も無駄にせず、エアコンも辛抱している。食べ物最低限にし、日本人なのにコメも食べられない。(中央区・50代)

地下水の保全について

- ・世界に誇る熊本の地下水。熊本に住んでよかったと感謝しながら飲んでいる。将来わたって守れるよう市としての施策を。(東区・60代)
- ・熊本市が誇る地下水が汚染されることは許されない。企業誘致より命の水が大切。(東区・70代)
- ・使った水は企業が責任もって補給することが必要。(南区・70代)
- ・自然はお金では買えない。TSMCのメリット、デメリットを明確にしてほしい。(南区・20代)
- ・原因者(TSMC)に対策をさせるべきだ。(中央区・30代)

長射程ミサイル配備について

- ・配備されれば、何かあったときにターゲットにされそう。(北区・40代)
- ・住民説明会は市長が音頭とって真っ先に開催を(北区・70代)
- ・アンケートを見るまで知らなかった。説明会の開催を(中央区・30代)
- ・ミサイル配備は熊本にも日本にもどこも必要ない。(中央区・40代)
- ・武力では真の平和は訪れないと思う。(中央区・50代)
- ・健軍自衛隊の近くに住んでいるので不安しかない。(東区・50代)
- ・日本を守るために配備は必要。狙われる可能性があるので説明をしてほしい。(南区・20代)
- ・对中国防衛のため配備は必要。他に受け入れ先があればいいが、どこも反対するので仕方ない。説明会は開催してほしい。(北区・70代)
- ・きちんと市民に説明し、理解を得たうえで行って欲しい。市民に恐怖と不安を押し付けないで(南区・70代)